

談　　叢

康徳9年度高等官技術官銓衡考查の跡を顧みて

編　　輯　　部

高等官(技術官)銓衡の一要素たる能力考査を今年度も執行されましたが各執行委員に考試後の御感想を御尋ねし今後この種の考査を受験せんとする有志の人に何等かの参考指針に成りはせぬかと思ひ茲に座談的に掲載致しました。特に各委員の読解を得 A、B、C、D、E の匿名下に御話を率直に大膽に聽取させて戴きその體を記述致しました。

A委員 每年のことながら應募者の勉強が足りませんわ。我々は高遠な理論を聞いて居るのでなければ又難しい公式の眉記を求めて居るのではなく如何なる理由で斯くなるかと云ふ筋道のみを問ふて居るのですがよく焦點の外れたことを答へるものがあります。

試験問題として基礎的な平易なことを聞いて居るのにてんで答へられぬものが多いに驚きますよ。例へば木橋を架ける單軸等布荷重で跨曲力率は何程になり桁の断面は如何にして計算するかと云ふ様な平素取扱つて居るであらうと思はれる簡単な事を聞いても知らない者が多いですね。

B委員 何か高等官の試験と云ふので非常に難解な問題を尋ねられると錯覚を起すのか何か知らないか苟も技術を以て高等官になとうと云ふ者が知らねばならぬ平易な問題までも答へられぬ者があるのは情ないですね。

D委員 要するに勉強をしないので自信が無いでせうわ。この試験を受けるため特別の勉強はするなど云ふことになつて居りますがこれは自分の興へられてゐる仕事を放棄して受験勉強をするなど云ふ意味であつて試験を受ける以上當然専門の勉強は爲すべきと思ひますが……何を聞いても餘り解らない人々に君は受験するに就て特に勉強したかわと聞へば何れも現場が忙しいので勉強する餘暇が少しもないと答へて平然として居るのには驚き

ますよ。現場が如何に忙しくとも毎晩一時間の暇も無いと云ふことはない筈です。左程難しいことは聞いて居ないから眞面目に勉強しさへれば充分出来ることばかりと思ひます。兎に角勉強は餘りして居りませんよ。

D委員 一體滿洲國に來て居る若い人々の中に勉強する人が少ないやうですね。受験のためばかりでなく技術を向上せしめ識見を高むる意味に於ても是非とも平素より勉強して欲しいと思つて居るたが高等官の試験應募者の大半が勉強せんて受験する所を見るとその以外の人々の勉強程度が察しられますわ。將來國の中堅分子となり庶民に躰を垂れ指導的立場に立つべき人々が若き日にこんな事ではあとは思はれますよ。

まあエチオピヤの高等官にでもならうと云ふならば知らぬこと苟も我が國の技術指導者の一員たらんとするものが今の様に勉強せんて無爲無策その日その日を送るやうでは實に困つたことですね。

E委員 専門學校卒業以上の人達は當然基礎的論問題へは應用力学とか水理學とか等に就て相當解つて居ると思つて居るのだが聞いて見るとこれ亦甚だ低調なんだね。

A委員から木橋の問題について先程お話をありました。が更に簡単な擁壁の安定計算を聞ふて見ますと各種圖面に於けるミッドルサートに入ることを要すると云ふことは大抵知つて居るやうですが何故と其の理由を聞くと答へられぬ者が多いですね。乙種工業學校卒業程度以下のものならいざ知らず少くとも專門學校を卒業し相當疎かしい理論を學校で教はり其の後社會に出てからも理論に合ふ様な現場仕事に携り又他の程度の低い技術者にはかくの如き工事はかくの如き理論に立脚して立派に仕上げねばならぬと指導すべき人々が理論を知らず單に設計圖面

に唯々諾々と從ひ尙等の創意も構想工夫もなく工事を施すのは技術者のとるべき態度ではないですね。

こんなことでは何も高遠な學問を習ふため學校に行く必要はなく寧ろ仕事は工夫級の人々に委せて置けばよいことになります。

E委員 そうですね。皆さんの申さる通り若い人々には何も試験の爲めの勉強でなく平常より自主的に勉強することが望ましいですね。我々は委員の云ふ様に大工や工夫級の人にならぬやうにと思つて若き技術者にもつと勉強せよと勧めるのですが……。

A委員 それから受験者の中には勉強はせずに單に試験に馳ると云ふ意味で受験をする人がありますが一寸考へが不純の様に思はれますね。充分自信があり確信がある程勉強して居れば試験に馳れる必要もなければ試験を恐れることもないわけです。

又中には數度受験すれば其の内試験官が渠の毒がつて所謂お情け合格と見て呉れるかも知れぬと云ふ不心得な考へから勉強もせずに心臓強くも受験するやうに見受けらるゝ人もありましたね。困つたものですよ。

D委員 大體試験制度の本質的意義が充分理解されて居りませんね。

よく學校の卒業年次で合格不合格が定まるとか、年の功によつて及格が決定するとか云ふ噂を聞きますが苟も國家試験を課し廣く人材を簡拔すると云ふからには何も學校の卒業年次や年の功にこだわつて合格不合格を定めるやうなことは決してないのですがね。

A委員 それにもう一つ誤解して居るのは唯試験の成績だけが良ければ高等官の資格が與へられる。云ひ換へれば高等官になるには試験オシリートのみ考へ違ひをして居る人々があるのですがね。試験の成績と共に平常の勤務成績等を合せ考へて定めると云ふ方針を充分明示して置く必要がありますよ。それだから先程D委員の云はる通り試験のためのみに汲々として常日頃の勤務を疎かにすることもいけないことですね。

D委員 まあ満洲ではこの様な考試制度があつて有爲有能なる人材のため登龍門として門戸が開放されて居ることは喜ばしいことですよ。日本の様に官立の大學生を卒

業したものでなければ技術の椅子が約束づけられない様なことで無くおよそ學校年齢の如何を問はず有爲の人物を簡拔する國家試験ですからね。

F委員 前に皆さんに申されたことの内で一寸気が付きましたので繰返すやうですが……口述考査に際しまして各委員の方々は最初平易な問題を出し受験者に落着を與へてから次第に難しい問題問答に轉ずる様相當氣をくばつて居つたかの如く見受けられましたが平易な問題も答へられぬので工業學校の三年生でも知つて居るやうな基礎問題を出さねばならなくなるのには情なくなりますね。

E委員 それに物の云ひ方を知らないですね。考試主査から「現在君は如何なる仕事をやつて居りますか」問はれると十中八九の人々が道路の仕事をやつて居るとか、都邑の仕事をやつて居ると答へられるが苟も技術者である以上もつと適確に云ふべきと思ひます例へば道路の仕事をやつて居る者なら何處でどんな工事をやつて居るとか何とかもつと詳しく述べるべきでせうね。

A委員 大體技術常識にも缺けて居るやうです。平生小事に對しても科學的に物を見技術的に物を考へるやうに心掛けて戴きたいですね。例へば水關係の受験者に「雨は何如にして降るか」とか低氣壓の進行方向と風向との關係とかを聞きますが充分熟知して居らぬやうですね。或は低氣壓は大略何時迄下るか等を知らぬに於ては情ないより腹が立つ程です。

D委員 受験者の悪口ばかり皆さん話されましたか私にも一言惡口を云はして下さい。それは凡そ受験者の態度がハキハキせねことです。説教性がないため態度整然言語明朗など云ふ感じを受けたのは少ないやうでした。若い人には意氣とか熱意新鮮味がありそして眞面目な態度が欲しいですね。

B委員 滿系の受験者のことですが一般に言語に對するハンデキャップがあるとは申せ成績が香しくないです。若き滿系技術者には満洲建國のため技術奉公の念に燃へ勉學これ勤むと言ふ型は見受けられぬのが理念でした。昔清朝時代に行はれた考試制度を考へて見ますと満人の定員は多いが應募者少く却つて漢人定員少きに拘ら

す應募者の多かつたため満員に對し各試験程度に手心を加へたと云ふことですが今の満足受験者に對しては些か日系に比し其の手心が加強されて居るのではなからうかと思ふが……それにしても著しく程度の低いのは悲しまべきことですね。

D委員 總じて本年度の受験者の質が日満系を通じ低下して居りますね。東亜共榮圏確立のため人的資源不足を告げ從つて何處に行つても高級で層つて異れると云ふ世状が反映したでせうか。兎に角質が次第に劣つて來てゐます。今にして何等かの對策を樹て次代を擔ぶ若き人々に重責のバトンを渡すにしても心残り無く譲りたいものですね。

F委員 これはお互に氣を付けねばなりませんね。例へば各受験者の各所長官が推薦して下されるのであります少しが過ぎる傾向があります。自他共に許したる者を推薦すべきであると思ひますが……甘やかすことば若き人々に譲りますよ。

A委員 最後に今年特に交通部所管官廳に勤務する應募者に限り試験試験をも課して見ましたがその結果は非常に良好であつたやうに思ひます。第一回試験の前に如何なる程度の能力を有する受験者なるかの豫備的判断資料を各試験官に與へたること第二に公平なる試験成績採點の参考資料となりたること第三に大體性質の洞察資料となりたること等であります來年などから、繼續してこの種試験を課すやうにしてはどうかと思ひます。

C委員 それは良いでせうね同感です。

※以下試験問題を列記参考に供す

注意事項

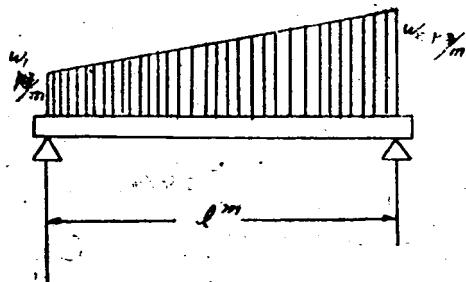
1. 試験時間ハ二時間限トス
2. 答案ハ一般問題ヨリ二題、特殊問題ヨリ三題選擇シ
合計五問題ヲ記述スルコト
3. 答案ニハ氏名及應試番號ヲ併記入ノコト
4. 答案ハ楷書ニテ明瞭ニ記述スルコト
5. 試験中不正又ハ受験者相互ノ談話等ハ一概之ヲ厳禁

ス

一般問題

1. 混凝土ノ合理的經濟的配合方法並ニ施工要領ヲ記セ

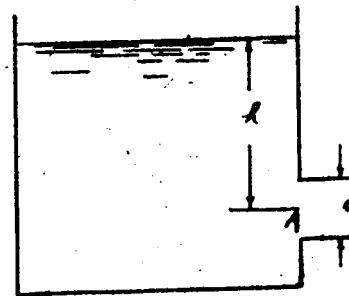
2. 次圖ノ如キ荷重ヲ受クル單桁ノ弯曲率圖ヲ書ケ



3. 水壓ト土壓トノ相違セル點ヲ記述セヨ

4. 摺壓ノ様式トソノ適否ヲ論セヨ

5. 次圖ノ如キ水槽ノA點ニ面積△ナル小孔ヲ開チタル場合ニ噴出スル最初ノ水ノ流量如何



6. 静定構造ト不静定構造ノ差ヲ實例ヲ舉ゲテ具體的に説明セヨ

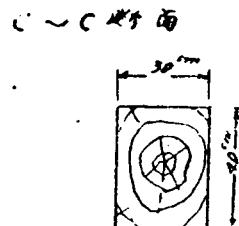
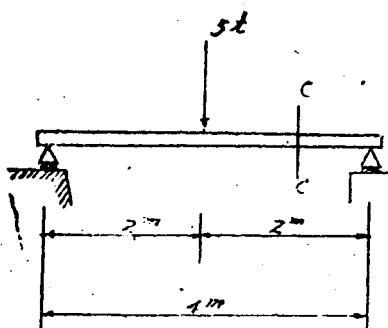
7. 4サイクル内燃機関ノ行程ヲ圖示シ簡略ニ説明セヨ

8. 各種動力機ノ種類及ビソノ適否ヲ論セヨ

特殊問題

1. 完全親距トハ何カソノ種々ナル場合ニ就キ説明セヨ
2. 鋼製ノ種類ヲ分類シテ概略説明セヨ
3. 次ノ事項ヲ説明セヨ
ウオーカビリティ 二次應力 離度
最小勾配 吸着應力
4. 道路ノ路線選定ニ際シ考慮スペキ事項ニツキ記セ

昭和9年度高等官技術官試験考査の跡を顧みて



上圖ノ如キ單純折ニオイテ荷ノ應力ガ 70 kg/cm^2

ナル時荷ガ安全ナルヤ否ヤ検セヨ。

6. 河川ノ流量ヲ求ムル方式並ニソノ長短ヲ述べヨ

7. 我ガ國河川ノ適正水制工法ニツキ述べヨ

8. 河川堤防ノ種類ヲノベソノ特性ヲ簡単に説明セヨ

9. 開門ノ設計々算上考慮スペキ事項ヲ列記セヨ

10. 脱水池ノ洪水調節ノ理論ヲ簡単に記セ

11. 防波堤ノ各様式ニ就キ其ノ長短ヲ述べヨ

12. 潮差著シキ港湾ニ於ケル荷役ヲ便ナシムル埠頭ノ様式ヲ列記シソノ優劣ヲ簡単に記セ

13. 商港埠頭ノ陸上設備ヲ簡単に図示セヨ

14. 游漁船ノ種類ヲ述べコレガ適否ヲ比較セヨ

15. 港灣ノ調査事項ヲ簡単に記セ
16. 高速、緩速車道ヲ區別スル場合ノ最小街路幅員ヲ述べ其ノ區分ヲ圖示セヨ
17. 都邑計画樹立ニ必要ナル調査項目ヲ述べヨ
18. 上水道ノ防空ニ就テ述べヨ
19. 都邑計画ニ於ケル建築制限ニ就キ知ル所ヲ記セ

20. 防空建築物ノ適正構造様式ニ就キテ述べヨ
21. 陸上飛行機ガ離陸セントスル時離陸滑走中ニ飛行機ニ働く諸力ニ就キ述べ且滑走路ガ離陸力ニ及ボス影響ニ就キテ記セ
22. 我ガ國航空法ニ於ケル「飛行場ノ制限地域」ニ就キ簡単に記セ
23. 飛行場滑走路ノ排水處理方法ヲ述べヨ
24. 飛行場ノ選定ニ必要ナル種々ナル條件ヲ述べヨ
25. 混凝土混合機ノ設計要領ヲ記セ
26. 吐筒ノ特性曲線ニツキ記述セヨ
27. バケット浚渫船ノ設計要領ヲ記セ
28. 力ノ傳動装置ノ種類トソノ効率ニツキ論セヨ

(上以)

◇本會販賣圖書◇
第5回土木講習會講演集

四六倍版59頁 定價120圓(但し會員に限り1圓送料③錢前金申込のこと)

内 容 目 次

講習會寫眞	1—5
祝辭	唐宣... 1
同	唐宣... 2
同	唐宣... 2
1. 河川の計画流量決定に就て	三之助郎... 3
2. 哈大道路計畫に就て	三之助郎... 17
3. 航空寫眞測量と其利用	次郎... 24
4. 用油運河計畫	正文... 35
5. 現場コンクリート試験に就て	猪市... 39
6. 洛東江改修計畫に就て	光昇... 49
7. 築筋コンクリート橋梁に於ける最近の進歩	政章... 56
8. 北支の道路	太郎... 68
9. 河西橋に就て	英雄... 71
10. 日本に於ける河水統制事業の現況	谷時雄... 82
11. 寒地に於ける道路鋪装	島嶼... 89